



COOP NAGANO ガイド

2026

co-op
コープデリ

コープなごの

「ともに」の力で、笑顔の明日を

《 コープながの理念 》

CO・OP とともに はぐくむ くらしと未来

私たちは、一人ひとりが手を取りあって、一つひとつのくらしの願いを実現します。
私たちは、ものと心に豊かさが調和し、安心してくらせるまちづくりに貢献します。
私たちは、人と自然が共生する社会と平和な未来を追求します。

《 コープながのビジョン2035 》

食べるしあわせ、自分らしいくらし
「ともに」の力で、笑顔の明日を^{あした}

私たちは、助け合いの心と協同の力が生み出す「ともに」の力で
未来を切りひらき、誰ひとり取り残さない社会をつくれます。

TOP COMMITMENT



生活協同組合コープながの
代表理事 理事長

丸山 辰明

日頃より、さまざまな事業と活動にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界では、依然として紛争による深刻な人道危機が続き、多くの尊い命と日常が脅かされています。2025年は「被爆・戦後80年」と「国際協同組合同年」の節目を迎え、全国の協同組合が手を携え、平和を希求するさまざまな取り組みを実践いたしました。本年度は、その小さな芽を多くの仲間たちとともに力強く育み、一層の広がりをつくり出すことが求められています。

私たちは被爆の実相を継承し、「二度と同じ悲劇を繰り返さない」ための学びと伝承に取り組み、平和への願いを新たにするとともに、助け合いの心と協同の力が生み出す「ともに」の力を大切に、地域社会の発展に貢献してまいります。

おかげさまでコープながのは、2025年度末の組合員数が34万5千人、総事業高は460億円を超える組織に成長いたしました。これからも、「心豊かに、安心して暮らしたい」という一人ひとりの願いを大切に、事業や活動を通じて地域の課題にしっかりと向き合い、組合員とともに、平和で次世代に笑顔が続く持続可能な社会の実現と、さらなる人と組織の成長を目指してまいります。

引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

[コープながのは生活協同組合です]

生活協同組合 (=生協) って何でしょう？

生協は消費者一人ひとりのくらしのさまざまな願いを協同し、その願いを実現するために、事業や活動を通して助け合う消費者の自発的な組織です。日本では「消費生活協同組合法」に基づいて設立され運営されています。

生協がすすめてきたこと

生協はこれまでの長い歴史の中、不必要な添加物を減らした商品や地球の環境負荷を減らす商品、アレルギー表示の開始など、世の中に先駆けて消費者視点でのコープ商品や産直商品を提供してきました。生協が開発した当時は“特別”だったものも、時代を経て世の中の“当たり前”になったものが数多くあります。商品検査や、商品が消費者の手元に届くまでの品質保持や温度管理の徹底など、生産から消費までを繋ぐフードチェーンでの安全に取り組んでいます。

生協は3つの柱で成り立っています

出 資

生協を運営する
事業資金などとして
活用しています

利 用

組合員みんなで
商品やサービスを
利用します

運 営

運営の主役は
「組合員」です

出資…組合員になる時に生協に預けていただく出資金は、商品調達や事業の運営に活用されています。

利用…組合員は商品を購入するなど、さまざまなサービスを利用します。

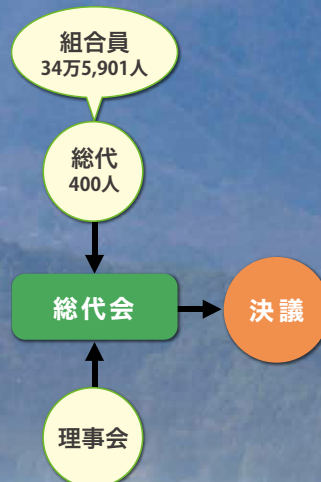
運営…生協の組合員になり、利用したり参加することが生協の運営につながります。

組合員の権利

協同組合の組合員は、出資金の多少にかかわらず同じ権利があります。

通常総代会・ブロック別総代会議（機関会議）

コープながのは、年1回開催する「通常総代会」で議決された年度の方針（運営や活動の方向性）に沿って運営していますが、組合員全員が集まって話し合いをすることはできないので、組合員の代表となる「総代」を決めています。「総代」は通常総代会で方針案について決議を行います。また、「総代」と理事会とのコミュニケーションの場として年に2回のブロック別総代会議と、年度のまとめについてご意見をいただく機会を設けています。出された意見は、まとめや方針に反映され、組合員が運営にかかわる大切な場となっています。これらの会議は「機関会議」と位置付けられています。



「コープながの」の組織

コープながの概要

[2026年3月20日現在]

名 称	生活協同組合コープながの
本 部 所 在 地	〒388-8555 長野県長野市篠ノ井御幣川668番地
設 立	1992年9月21日
代表理事理事長	丸山 辰明
組 合 員 数	34万5,901人
出 資 金	136億5,985万円
事 業 高	460億1,846万円
事 業 領 域	コープデリ宅配センター：12 コープデリ店舗：2 移動店舗：2 学校職域事業、共済事業、福祉事業（3センター、2宅老所）、サービス事業・保険



コープながのは、コープデリ連合会に加盟する6つの生協（コープながの・コープみらい・いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・コープデリにいがた）とコープデリ連合会およびそのグループ会社で構成されるコープデリグループの一員です。コープデリグループは、消費者・組合員の暮らしへの貢献を目指して、同じ理念とビジョンを掲げています。

コープデリグループ

[2026年3月20日現在]

コープながのが加入するコープデリ連合会概要

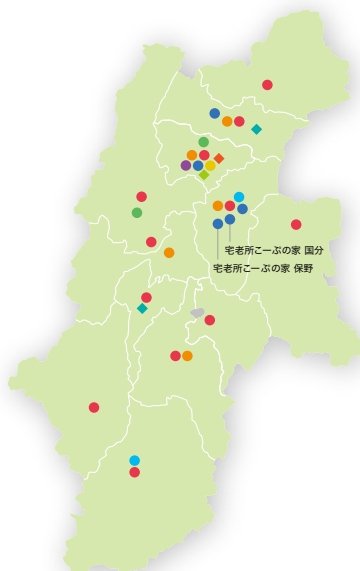
名 称	コープデリ生活協同組合連合会
本 部 所 在 地	埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
代表理事理事長	熊崎 伸
会員生協計組合員数	553万人
事 業 高	6,213億1,600万円



事業所一覧

- コープながの本部**
(長野市篠ノ井御幣川668)
- 総合企画室**
■ 暮らしの困りごと 総合窓口
(くらしサポート活動 まごころ)
- 福祉センター長野**
■ 居宅介護支援 ■ 訪問介護
- 共済センター**
- 学校職域センター**
(株)コープデリ保険センター
長野支店
(株)コープデリサービス住宅事業部
長野・群馬・新潟営業所
- コープデリ中野センター**
(中野市大字吉田片塩境 22)
- コープデリ長野センター**
(長野市大字村山482-3)
- コープデリ篠ノ井センター**
(長野市篠ノ井御幣川656)
- コープデリ上田センター**
(上田市上塩尻字嶋崎 313-1)
- コープデリ佐久センター**
(北佐久郡御代田町御代田聖原1062-2)
- コープデリ池田センター**
(北安曇郡池田町会染9011-16)
- コープデリ安曇野センター**
(安曇野市豊科高家1159-4)

- コープデリ塩尻センター**
(塩尻市大字広丘野村3033)
- コープデリ木曾センター**
(木曾郡上松町大字萩原1019-2)
- コープデリ諏訪センター**
(諏訪市大字湖南字城下3174)
- コープデリ伊北センター**
(上伊那郡箕輪町大字三日町1396-2)
- コープデリ飯田センター**
(飯田市松尾寺所7312)
- 錦町ステーション**
(飯田市錦町2-25-1)
- 協栄流通(株)**
塩尻要冷蔵センター
(塩尻市井上砂田1700-11)
- 協栄流通(株)**
塩尻要冷蔵センター
(塩尻市宗賀本山4145-1)
- 福祉センター長野**
長野北事業所
(長野市塩田2-6-22)
■ 居宅介護支援 ■ 訪問介護
■ こーぶの家 まゆみだ
- 上田古里ステーション**
福祉センター上田
(上田市古里742-4)
■ 居宅介護支援 ■ 訪問介護
■ 宅老所こーぶの家 保野
■ 宅老所こーぶの家 国分
- コープ長野稲里店**
子育て応援センター
きらきらさっす・いなさと
(長野市稲里町中央3-38-1)
- コープ安曇野豊科店**
(安曇野市豊科2637-4)



● 宅配センター	12	◆ (株)コープデリ	
● 夕食宅配	5	保険センター 長野支店	1
● 店舗	2	◆ (株)コープデリサービス	
● 福祉センター	3	住宅事業部	
● 共済センター	1	長野・群馬・新潟営業所	1
● 学校職域センター	1	◆ コープデリ集品センター	2
● ステーション	2		

コープながののあゆみ

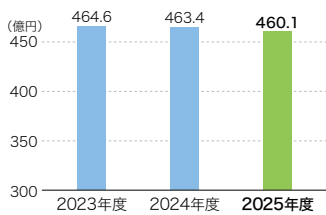
- 1992年 学校生協・南信生協・長野生協・県民生協の4生協が合併し、「生活協同組合コープながの」発足(9月21日)
- 1994年 長野電鉄生活協同組合と合併(3月)
- 2005年 生活協同組合連合会コープネット事業連合会に加入
- 2006年 コープネットグループ共通の理念・ビジョンを作成
- 2007年 共同購入商品案内「ハビ・デリ!」をコープネット事業連合会と統合
- 2008年 宅配事業の物流施設・機能をコープネット事業連合会と統合
コープ共済連に加入
- 2011年 コープデリ・コープステーション(大型・地域)の開設・展開を開始
- 2012年 移動店舗事業を、コープ長野稲里店を母店に長野市でスタート
コープの葬祭事業(コプセながの)をスタート
- 2015年 優良な「子育てサポート」企業として厚生労働大臣特例認定「プラチナくるみん認定」を取得
- 2016年 長野県の「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証を取得
- 2017年 「コープネット事業連合会」から「コープデリ生活協同組合連合会」へ組織名称を変更
- 2022年 コープながの創立30周年

財務データ

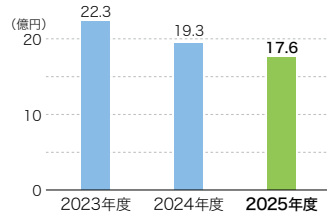
2025年度の事業と組織の到達点

多くの商品が値上げになる中、物価上昇対策としてくらし応援価格などを打ち出し、組合員のくらしを守る取り組みをすすめました。宅配事業ではインターネット注文登録の推進を、店舗事業では、コロナ禍で早めていた閉店時間を21時に戻したことで夜間の利用者増加につながりました。2025年度の総事業高は予算を上回りましたが、前年を下回り減収に、経常剰余金は予算を上回りましたが、前年を下回る減益となりました。組合員数は34万人を超え、345,901人となりました。

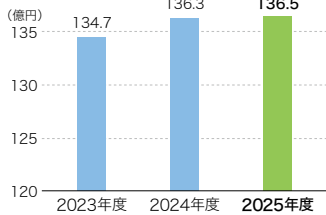
● 総事業高 年度別動態



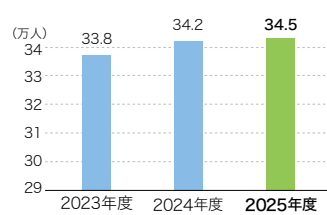
● 経常剰余 (経常利益) 年度別動態



● 出資金 年度別動態



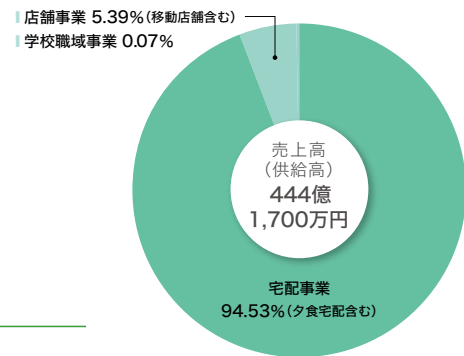
● 組合員数 年度別動態



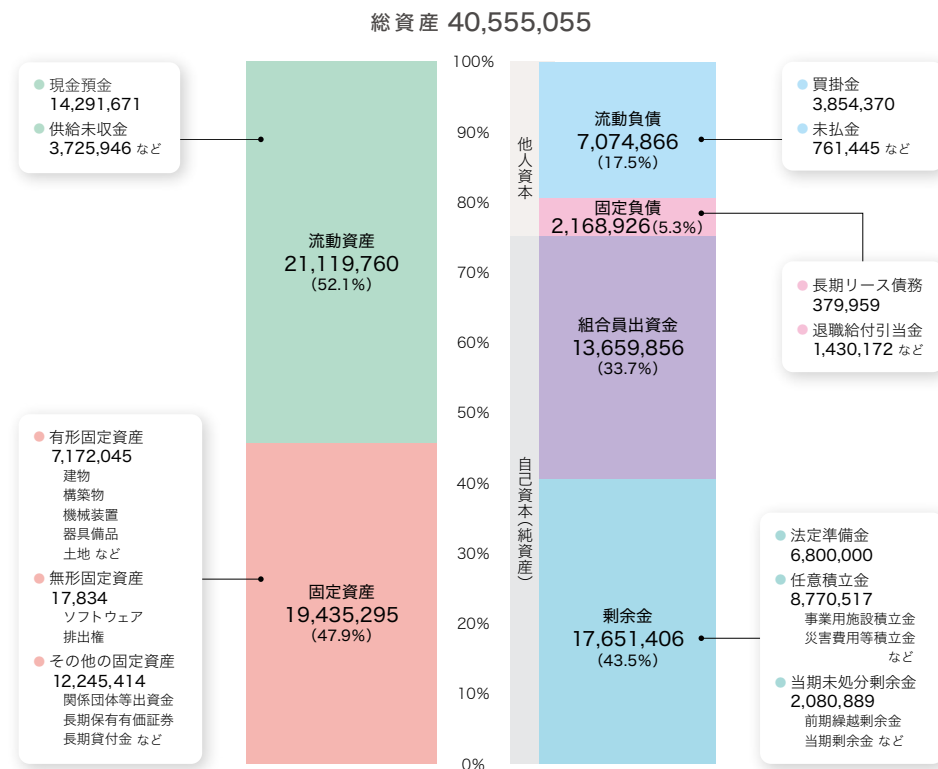
損益の状況 (単位: 千円)

項目	2023年度	2024年度	2025年度	前年度比
売上高 (供給高)	44,859,674	44,769,341	44,417,000	99.2%
売上総利益 (供給剰余金)	9,721,894	9,693,387	9,649,988	99.6%
福祉事業収入	204,580	201,733	194,337	96.3%
その他事業収入	1,405,560	1,374,528	1,407,122	102.4%
事業総剰余金	11,107,281	11,023,838	10,995,360	99.7%
事業経費	9,227,873	9,469,376	9,689,330	102.3%
人件費	3,696,201	3,774,102	3,786,822	100.3%
物件費	5,531,671	5,695,273	5,902,508	103.6%
営業利益 (事業剰余金)	1,879,407	1,554,462	1,306,029	84.0%
経常利益 (経常剰余金)	2,233,571	1,930,971	1,765,276	91.4%

事業別供給高内訳

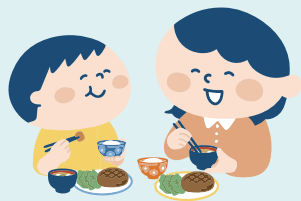


貸借対照表の構成比 [2026年3月20日] (単位: 千円)



・ 総資産のうち自己資本比率は、77.2%でした。総資産の約33.7%は組合員出資金です。内部留保の充実をはかり、経営基盤を強固なものにしていくよう努めています。

コープが扱う 商品



コープながのは、商品供給事業を通して、「安全と安心」「おいしい」「利用しやすい価格」「健康」「楽しい」「便利」「持続可能な社会の実現への貢献」の7つの価値を実現し、組合員のふだんの暮らしを支えます。また、安心して継続利用できる多様な商品の提供方法を追求していきます。

コープ商品

「コープ商品」は、組合員の声をもとに生まれ、組合員の声を反映しながら改良・進化し続けている、日本生協連開発商品です。原材料からしっかり管理され、コープが定めた仕様書に基づき、コープとのパートナーシップが形成された工場に製造を委託して作っています。提供するすべての商品の安全性確保に取り組み、全国の生協組合員が利用しています。

5つの約束

- 1 安全と安心を大切に、よりよい品質を追求する
- 2 おいしさと使いやすさを追求する
- 3 持続可能な社会や暮らしに貢献する
- 4 利用しやすい価格を実現する
- 5 わかりやすい表示と情報を提供し続ける



コープの商品 ▶

特徴ある「コープ商品」



「コープクオリティ」シリーズ

原料や製造方法など、おいしさの理由が明確なコープ商品で100人規模の組合員モニターテストを行い、8割以上がおいしい（※ややおいしい も含む）と評価した商品です。



「きらきらステップ」シリーズ

5カ月の離乳期から3歳までの幼児期向け素材を生かしながら使いやすい形状で、対象月齢別に合わせた品揃えがあります。お子さんの初めての食事に関する悩みを解消し、子育てがより楽しくなるような商品です。



「もったいないを活かす」シリーズ

規格が合わないなどの理由で廃棄されてしまう原料を活用し、新たな商品に活かす取り組みです。食品ロスの削減に貢献する商品開発し、さらにこの取り組みを推進していきます。



「コープサステナブル」シリーズ

環境や社会に配慮した主原料を使った商品に、共通のロゴマークを付けてシリーズ化しました。“選んで使う”エシカル消費のスタイルがサステナブルな社会実現につながります。



「特定原材料を使わない」シリーズ

特定原材料8品目を使わず、持ち込まない専用工場または専用ラインで厳しいチェック体制のもとで製造。アレルギーの有無にかかわらず「一緒に食べる」ことができる商品です。

持続可能な未来のために

コープデリグループは世の中に先駆けて持続可能な社会づくりに取り組んできました。そんな中で、商品を通じて貢献している4つのプロジェクトをご紹介します。

美ら島応援もずくプロジェクト

沖縄県伊平屋島産のもずく商品の売り上げの一部を「美ら島応援基金」に寄付し、島の美しい自然環境を保護する活動に役立てています。



佐渡トキ応援お米プロジェクト

新潟県佐渡コシヒカリ商品の売り上げの一部を「佐渡市トキ環境整備基金」に寄付し、環境にやさしい米づくりや生きものを育むための環境づくりに役立てています。



お米育ち豚プロジェクト

飼料用米を配合した餌を豚に与え、その豚肉を組合員にお届けすることで日本の田んぼを守るとともに、畜産業を元気にしています。



ハッピーミルクプロジェクト

コープマークのついた牛乳の売り上げの一部をユニセフに寄付し、アフリカの子どもたちの栄養改善プログラムを応援しています。



未来へつなごう

商品を通じて持続可能な社会の実現を目指す目的で「未来へつなごう」をスローガンとして、消費者に国産の乳製品及び農畜産物・野菜・果物の利用消費を呼びかけるキャンペーンを実施しています。



CO・OP共済

CO・OP共済は互いに助け合って事を成すことを意味する、組合員の意見や要望から生まれた保障商品です。普段から加入者みんなが少しずつ掛け金を出し合い、病気や災害などで助けが必要な加入者に共済金として一定額をお支払いします。加入者の輪が広がることで組合員の声やニーズに応える商品改定を行っています。

1

進化する保障内容

CO・OP共済は、加入者が増えることで保障内容がよくなりました。幅広い年齢層を保障するコープながののCO・OP共済加入者は、約19万人です。
(2026年3月現在)

2

使命は「お役立ち」

CO・OP共済は、共済金のお支払いを通じて「組合員のお役に立つ」ことを大切にしています。コープながのでは、2025年度は1年間で約2万5千件、約13億円の共済金をお支払いしました。

3

専門スタッフによる加入相談

コープながのの宅配センターの「共済スタッフ」と、各店舗の共済係が、組合員からの保障相談や共済加入のお手続きを行っています。



CO・OP共済
公式サイト▶



コープデリでんき(コープの電気事業) ～くらしと未来にやさしい“でんき”～

「コープデリでんき」は、再生可能エネルギーで発電したFIT電気の比率100%の電気です。再生可能エネルギーの内訳は、地熱20.0%、FIT(水力)30.0%、FIT(バイオマス)30.0%、FIT(風力)15.0%、FIT(太陽光)5.0%、となっています。

※コープながのでの取り扱いは再生可能エネルギー100%メニューのみ。再生可能エネルギー100%メニューは、生協への電気小売のために設立された日本生協連の子会社・(株)地球クラブからの電気を取り次ぎます。

組合員の“こえ”

コープながのは、組合員から直接声を寄せられる「こえのポスト」「お申し出」「お問い合わせ」のほか、職員が配達現場などで聞いた「観たこと聴いたことカード」の内容をすべてデータベース化しています。また、店舗や宅配現場のほか、さまざまな取り組みの中や、広報誌の声など、多くの媒体からも声が寄せられます。

コープ商品は、組合員の声を形にしてきており、そのスタイルは今も昔も変わっていません。



▲商品コミュニティサイト
「コープ・デリシェ」

「組合員の“こえ”は、このように受け止め、生かしています。」

組合員



“こえ”の発信



“こえ”の受け止め・分析



“こえ”の検討や共有



向上・改善・回答



食の安全に関する取り組み

商品検査について

コープながのは、商品の安全性の確保や品質保証を事業活動の最優先事項と考え、コープデリ連合会や日本生協連とともに、原料調達から組合員の手に商品が届くまでの工程における管理のしつこさを構築しています。さいたま市にある「コープデリ商品検査センター」は、商品の微生物検査、残留農薬検査、放射性物質検査、食物アレルギー検査などのほか、組合員からお申し出いただいた商品の検査など年間約3万件の検査を行っています。施設内では見学のほか食の安全にかかわる実験や手洗いチェックなどの学習ができます。



施設紹介

「コープデリ商品検査センター」

コープデリ商品検査センターの役割は、次の3つです。

フードチェーン全体での食の安全の取り組みが機能していることを科学的・客観的に把握します。

食品衛生法や関連する法令、コープデリ自主基準に適合しているか、確認します。

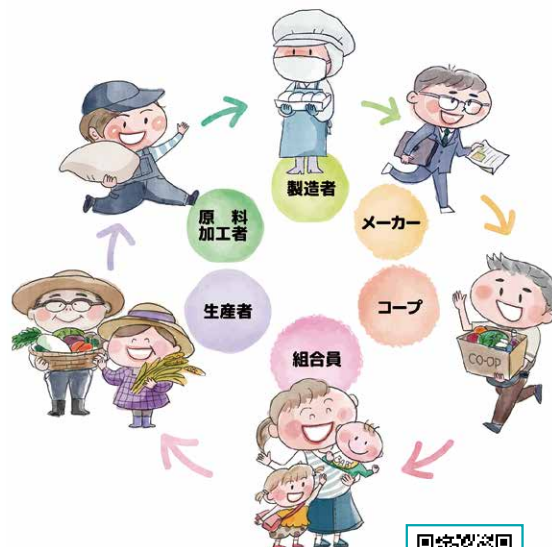
検査データを蓄積・分析し、商品の改善・品質向上に役立てます。

商品の安全性を確保するためには、フードチェーン全体での総合的な取り組みが必要ですが、商品検査はその機能の重要なひとつとなります。



食の安全への取り組み (フードチェーン)

ひとつの商品が、生産者から始まり、消費者にわたるまでのつながりをフードチェーンといいます。食の安全は、フードチェーンに携わる一人ひとりが、食品安全確保のためのバトンをつなぐ取り組みで実現します。消費者である組合員もフードチェーンの一員です。組合員と生産者との交流など、信頼の輪を広げる取り組みもおすすめです。



食の安全の取り組み ▶



事業紹介



長野県内では34万人をこえる方が組合員としてコープながのに加入しています。

コープ商品やサービスは親から子へ、お友達へとつながり、その広がり“よりよい商品や暮らし”の願いをかたちにして実現してきました。コープながのでは、組合員の皆さまにこれからも安心してご利用いただけるよう、さまざまなリスクへの対策をとりつつ、組合員のくらしとともに歩んでいきます。

宅配事業 ～「つかうほど、じぶんらしく。」～

宅配事業はコープながのの基幹事業で、事業全体の約9割以上を占めています。県内に12ある宅配センターから、組合員のもとへ商品をお届けしています。

宅配を利用する組合員は、毎週届く紙または web カタログの中から商品を選んで注文します。注文方法は専用の注文用紙に記入する OCR 注文のほか、インターネット注文や電話注文など、組合員が自身の生活スタイルに合った注文形態を選ぶことができます。

ウィークリーコープ

- ウィークリーコープは、毎週決まった曜日に注文品をお届けするしくみです。カタログが届いた翌週に注文、その翌週に注文した商品がお手元に届きます。
- ウィークリーコープで取り扱っている商品は、食品や日用雑貨など6,000点以上。CO-OP マークのついたコープ商品をはじめ、農水畜産の産直品や一般メーカーのナショナルブランド品を扱っています。
- 商品は、常温品、冷蔵品、冷凍品、農産品それぞれに適した温度帯に管理してお届けします。また、留守宅へのお届けには商品箱を保護するデリカバーを用意しています。
- 児童センターなどで利用できる法人向けのサービスがあります。

デリカバー ▶



▲ウィークリーコープ

デイリーコープ(※地域限定)

コープの宅配「デイリーコープ」は、夕食宅配サービスです。栄養バランスを考えたお弁当やおかずの舞菜シリーズをメインに、ミールキット・お惣菜・卵・牛乳などを月曜日から金曜日の週3回以上のご利用でお届けします。

※長野センター、篠ノ井センター、上田センター、安曇野センター、塩尻センター、伊北センターよりお届けするエリア

手作りおかずが簡単に
CO-OP DELI MEAL KIT
コープデリミールキット



▲コープデリのミールキット



「お届けの形態が選べます」

1 個人宅配

トイレットペーパーや紙おむつなどのかさばるもの、お米や飲料のように重いものも玄関先までお届けします。個配サービスにかかる手数料には割引制度があります。

2 グループ購入

3人以上集まって利用することができます。基本、配達手数料はかかりません。

3 ステーション購入

地域の商店やコープの施設で、コープデリ宅配の商品を受け取ることでできるサービスです。個人で利用でき、配達手数料はかかりません。

「お届け確認メールサービス」

組合員のお宅へ配達にお伺いした際の商品お届け状況（在宅・不在など3種類）を離れてくらすご家族にお知らせするサービスです。連絡先を登録していただいた方に、配達時の情報をメールでお知らせします。



「アレルギー登録」

コープデリ eフレンズでは、アレルギー（特定原材料8品目を含め28品目）の登録が設定できます。アレルギー登録すると、アレルギーが含まれる商品は強調して表示されます。登録と変更はいつでも可能です。

※製造工程上の微量混入（コンタミネーション）は案内していません。
※特定原材料に準ずるアレルギーは、情報提供のあった範囲で案内しています。

アレルギー登録(eフレンズ登録者のみ)▶

アレルギー登録

アレルギー登録をするとアレルギーが含まれる商品は、掲載の色が赤く表示されます。

特定原材料7品目（小麦・卵・牛乳・そば・落花生・かに・えび）は、食品パッケージの食品成分表示欄に記載されています。特定原材料に準ずる食品は、食品成分表示欄の食品成分表示欄に記載されています。またアレルギーに該当する食品は、食品成分表示欄の食品成分表示欄に記載されています。またアレルギーに該当する食品は、食品成分表示欄の食品成分表示欄に記載されています。

アレルギーの登録を行うと、下記のように表示されます。

商品一覧

アレルギー登録(eフレンズ登録者のみ)▶

店舗事業（移動店舗含む）

コープながのには、コープ長野稲里店（長野市）と、コープ安曇野豊科店（安曇野市）の2つの店舗があります。コープの店舗は食品を中心に、くらしに役立つ品揃えを心がけ、楽しくお買い物ができる空間を提供しながら、地域から信頼されるお店を目指しています。お支払いには、便利でお得なポイントサービスとプリペイド機能をあわせ持つ「ほべたんカード」があります。また、毎週子育て応援 day とシニア day があり、子育て応援 day にはお買い物時に長野県子育てパスポート提示で、シニア day にはあらかじめ登録されたコープのポイントカードを提示していただくことで割引を受けられます。

コープ長野稲里店には移動販売車が2台あり、長野市や須坂市から中野市まで約80カ所の停留所を巡回し、地域の皆さまにご利用いただいています。また、コープ長野稲里店周辺にお住まいで、自家用車をお持ちでない方などの自宅とお店を結んで送迎する「お買い物サポートカー」サービスを実施しています。



店内の様子



お買い物サポートカー

学校職域事業



サッカー教室

県内の小中学校と特別支援学校の教職員組合員を対象に、事業展開をしています。食品・書籍・CD・DVD・雑貨及びガソリン、協力店等のご案内をしています。

また、教職員グループ保険や団体扱いの生命保険・自動車保険を取り扱うほか、提携商社としてタイヤ販売等とともに車両購入紹介サービス、ハウジング、分譲マンションの紹介なども行っています。

福祉事業

長野市と上田市で介護保険事業を展開しています。長野市には居宅介護支援（ケアマネジャー）と訪問介護が2事業所と通所介護1事業所が、上田市には居宅介護支援（ケアマネジャー）と訪問介護が1事業所と通所介護が2事業所あります。

いずれも利用者の皆さまが、住み慣れた家で自分らしく暮らし続けられるための支援を基本としています。自立した在宅生活を支援するための介護サービス「生協10の基本ケア」を導入し、自分で行えること・していることは、できる限り自身で行えるような支援対応に努めています。



【宅老所こーぶの家 保野】



【こーぶの家 まゆみだ】



【宅老所こーぶの家 国分】

その他の事業

サービス事業 | (株)コープデリサービス

組合員のくらしに役立つ4つの事業を行っています。

ライブなび
ネットショッピング



「コープデリ チケット」

公演・レジャー施設などのチケット販売



「コープデリ ハウジング」

新築、リフォームなどのサービス斡旋



「コープデリ 暮らしのサービス」

エアコンクリーニング、ふとんリフォームなどのサービス斡旋



「コープデリのお葬式 コプセ」

葬儀、霊園墓石などのサービス斡旋



※祭壇は一例です。

保障事業 | (株)コープデリ保険センター

組合員を対象にした損害保険及び生命保険の取扱（募集）代理店です。

取扱商品は、コープの団体保険、自動車保険、火災保険、ペット保険、生命保険、医療保険、ガン保険等です。また、組合員向けに無料の保険相談を行っています。



▲ 保険センター
トップページ

※ (株)コープデリサービス、(株)コープデリ保険センターともコープデリ連合会の子会社です。

さまざまな 取り組み



コープながのを支えるもののひとつに、組合員活動があります。組合員スタッフが企画・運営する学習会、オンラインを活用した学習交流会、屋外企画、コープながのの理事会が企画する学習会など、組合員が参加できるプログラムを考えながら「くらし」にかかわる学びなどの取り組みを行っています。

さまざまな取り組みを紹介するSNS

Instagram

「コープながの公式
みんなの参加の場」



YouTube

コープで取り扱っている
商品などを紹介する

「コープながのチャンネル」



Instagram

「コープながの公式
宅配事業」



さまざまな参加の場の紹介

コープに加入すると、商品やサービスを利用することのほか、多岐にわたる「参加の場」があります。

おうち de お茶しよ!

お家で身近な家族やお友達を誘って、コープのお茶などを味わいながら身近な話題でおしゃべりする企画です。

コープ会・Baby & Kids コープ会

メンバーになった組合員が集まって楽しくおしゃべりする場がコープ会です。会場に集まっておしゃべりする会と、オンラインの会があります。

学習会・講演会

くらしに役立つさまざまな情報を得たり学んだりする場です。会場開催のほか、自宅にいながら参加できるオンライン企画やバスを使った見学企画なども実施しています。



コープサークル

組合員が5人以上集まると、自主的な活動をする「コープサークル」を作ることができます。コープサークルは、コープから運営費の補助などが受けられます。

子育て応援

長野稲里店に併設された子育て応援施設では、子育てひろばのほか幼児一時預かりを実施。安曇野豊科店では子育てひろばを開催。その他子育てに関する企画を不定期で開催します。



平和を考える

コープながので大切にしている取り組みのひとつです。県内にある戦争遺跡や平和関連施設の見学を企画するほか、学習会や原爆パネル展を実施し、普段のくらしの中で平和について考えるきっかけを作ります。



屋外企画「がっこう」シリーズ



自然環境や食について考えるコープの屋外企画「がっこうシリーズ」は、4つあります。

がっこうシリーズ
について ▶

「森のがっこう」

長野県がすすめる「森林（もり）の里親契約促進事業」を活用し、3つのNPOと「森林（もり）の里親契約」を締結しています。これらの団体の協力のもと、森や里山を知り、活用する活動を行っています。



「川のがっこう」

身近な川をフィールドに、川の中や周辺の生きものを探したり触れたりしながら環境について学びます。また、川に入る際に注意すべきことなど水辺に関して知って体感する企画を行っています。



「田んぼのがっこう」

田植え体験や田んぼの中の生きもののさがし、稲刈りなどを通じて、私たちが主食にしているお米ができる環境や育つ様子を学び、稲作の現状を知ることができます。



「畑のがっこう」

畑で農作業をすることで土に触れ、自然や農業についての理解を深めます。JAあづみの協力のもと、30年以上続いている「ふれあい農園」のほか、JA上伊那の協力によりアスパラガスの収穫体験を行っています。



SDGsについて

（持続可能な開発目標）

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。コープながのの取り組みは、SDGsの実現につながっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



社会貢献・ 環境問題への 取り組み



コープながのは、食の安全と安心を第一に事業を通して組合員のくらしに貢献すると同時に、さまざまな取り組みを続けています。誰もが安心してくらせる豊かな地域や、持続可能な社会実現のため、小さなことから実施しています。

コープデリグループ「サステナビリティ」サイト▶



安全運転や交通安全に関する 取り組み

地域の生活道路を使って配達をするコープの宅配は、安全を最優先課題として普段から安全運転を心がけています。また、地域の保育園などに協力し、コープデリの交通安全教室を開催しています。



交通安全教室

事業者としての省エネと CO₂ 削減への取り組み

コープの施設屋根の上に太陽光パネルを設置し、発電した電気を利用しています。また、再生可能エネルギーで発電された電気の利用を広めるため、組合員向け「コープデリでんき」の取次事業も行っています。営業車に電気自動車を導入するなど、CO₂削減への取り組みをすすめています。

県および市町村との協定締結と 宅配システムを活用した地域の見守り

コープながのは、地域でくらししている高齢者・障がい者・子どもなどの見守りを心がけ、安心してくらし続けることができるよう、長野県をはじめ45自治体と協定を締結し、4自治体の独自の見守りネットワークに加入しています。日々の配達業務の中で、万が一異変を感じた場合には、行政や関係者に連絡をとっています。(MAPはP16)



行政訪問



行政訪問

貧困問題を考える取り組み

日本生協連主催の「子どもの未来アクション」の取り組みをすすめるほか、貧困問題にかかわる「未使用文具寄付キャンペーン」を継続して行っています。文具は県内のNPO法人等を通じて必要とする家庭に届けられます。

宅配のシステム上発生するロスリサーチセンターでの予備商品等を、特定認定非営利活動法人フードバンク信州へ定期的に提供を行っています。また、コープ長野稲里店をフードドライブ開催場所としてフードバンク信州へ提供しています。



フードドライブ



未使用文具

プラスチックスマートを目指す取り組み

不要なプラスチック製品を断る、できるだけ使い捨てプラスチックを使わない、使ったプラスチックをリサイクルに回す消費行動などを組合員に呼びかけています。コープ商品包材の仕様も見直し、ノントレー商品やラベルのないPET飲料容器の開発、再生プラスチックを使った商品包材の開発などをすすめています。

SDGs を推進し、 持続可能な社会を目指す取り組み

コープながのはコープデリグループとともに「ビジョン2035」の取り組みを通してSDGs達成に貢献します。長野県SDGs推進企業としての登録のほか、NAGANO SDGs PROJECTへの協賛など、さまざまな場面で協力しています。

リサイクル循環を目指す取り組み

宅配ではコープのカタログ類、ペットボトル容器とキャップ、飲料紙パック、卵パック、食品発泡トレー等を回収し、リサイクルしています。店舗ではアルミ缶も回収しています。



他団体との協力

社会福祉協議会や、フードバンクなど、県内の各団体との継続的な関係づくりをすすめ、横のつながりを構築しています。取り組みに賛同・参加・協働することで地域に貢献しています。

組合員どうしの助け合い活動の 取り組み

コープながのには、組合員どうしの助け合いの活動「くらしサポート活動“まごころ”」があります。“まごころ”は、組合員どうしで助け合うシステムです。

人と組織づくり

人材育成（教育・研修）

新規採用の職員は、コープデリ連合会で統一された採用時研修を受講します。さらにさまざまな取り組みなどに関する独自研修を受講し、業務に必要な知識、スキル、ビジネスマナーなどを学びます。入職後も先輩職員の同行支援やOJTの中で業務を習得するしくみができています。また、職務や経験に応じた教育や、日本生協連を主とした通信教育に加え、資格取得支援など、自己啓発やキャリアアップのための総合的なしくみを活かしながら人材を育成しています。



ワークライフバランス

コープながのは、職員が仕事と家庭のバランスを保ちながら能力を発揮できるよう、多様な働き方に対応する各種制度の整備と改善に取り組んできました。2025年度は、育児休職・介護休職に加え、配偶者出産休暇(12名)、子の看護休暇(33名)、介護休暇(1名)等、短期の休暇についても利用者がいました。男女を問わず、さらに利用しやすい制度となるよう周知することで職員の理解を深め、働きやすい職場作りをすすめています。



また、組合員や地域社会の期待に応え、貢献することに誇りと生きがいを感じる組織風土作りを目指しています。職員の働き方見直しのひとつとして、2025年から宅配事業で夏季一斉休暇を設けています。

内部統制システム

コープながの
「コンプライアンスの考え方」▶



コープながのは、社会的責任を果たしていくために、理事会などの政策検討・執行機関でのガバナンス（組織統治）により健全な経営をすすめるとともに、すべての役職員がコープデリの行動指針に従って自らを律し、倫理的組織風土の構築に努めています。

■ 監事会

常勤監事1名と有識者監事（弁護士・税理士）2名、組合員監事2名の計5名の監事が、会計と理事の職務執行を監査し、コープながのの運営システムが健全に機能しているかチェックしています。

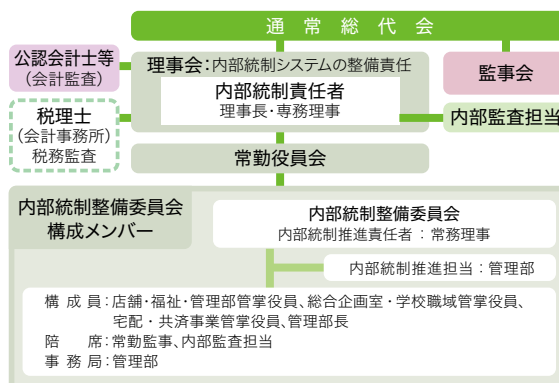
■ 内部監査（業務監査）

専務理事の下に専任の内部監査担当を置いています。各部署の業務の有効性や効率性、適法性に関する状況および内部統制の整備状況などの業務遂行状況を監査しています。2025年度の定期業務監査は24事業所・部署で、15項目にわたるコープデリ連合会統一のチェックリスト等に基づく点検を行い、監査結果は定期的に専務理事に報告するとともに、常勤役員会へ報告しています。

コープながの役職員の行動指針

組合員のくらしと未来のために組合員の立場に立って「安心と信頼」「挑戦と学び」「コミュニケーションと感謝」を大切にします。

内部統制の推進組織（2026年度）

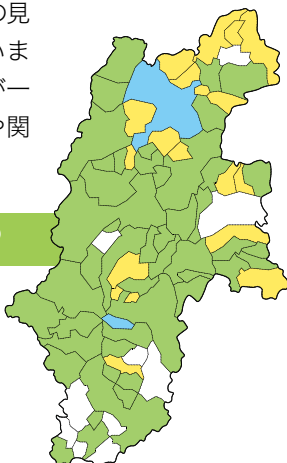


※内部統制：組織内部において、違法行為や不正などが発生することなく、組織が健全かつ有効・効率的に運営されるように業務の基準や手続きを定め、管理や監視をすること。

行政との協定・協力

地域見守り活動に関する協定

コープながのは、地域にくらしている高齢者、障がい者、子どもなどの見守りを心がけ、安心してくらし続けることができるよう、長野県をはじめ45自治体と協定を結んでいます。また、協定のほか、市町村独自の見守りネットワークに加入しています。日々の配達業務の中で、万が一異変を感じた場合には、行政や関係者に連絡をとっています。



地域との協定 MAP

- 災害協定・見守り協定締結自治体
- 見守り協定締結自治体（見守りネットワーク登録含む）
- 災害協定締結自治体

災害時における応急支援物資等に関する協定

万が一、災害が起こった時に、お互い協力して住民生活の早期安定をはかるため、応急生活物資の供給および運搬に関して積極的にコープながのが協力するものです。



長野県 SDGs 推進事業への登録

「SDGs 未来都市」に認定された長野県。それに伴い創設された「長野県 SDGs 推進企業登録制度」に、コープながのが登録しています。



コープながのガイド 2026

発行：生活協同組合コープながの

お問い合わせ：総合企画室 〒388-8555 長野県長野市篠ノ井御幣川 668

TEL.026-261-1223 FAX.026-261-1219 <https://nagano.coopnet.or.jp>



電子ブック



コープながのWebサイト



「ほべたん」

ほべたんは、コープデリグループのマスコットキャラクターです。「ほべたん」は、おうちで食べるごはんが大好きな5歳の男の子。コープデリの配達員さんが来ると「おいしいの、とどいたよ」ってパパやママにお知らせするのが楽しみ。自転車に乗って、コープのお店に行くのも大好きです。

